

生活指導だより 「道しるべ」



ネットに潜む危険について

7月には兵庫県立大学より、また、12月には兵庫県警サイバー犯罪対策課より講師の先生をお招きし、SNSに潜む危険についての講演を聞きました。「知らず知らずのうちに危険が忍び寄り、場合によっては事件に巻き込まれてしまうこともある」ということを学びました。特に次のことに気をつけなければいけません。

○ 個人情報(写真)を載せない、送らない!



知らない人に連絡先を教えると、悪用されることも。

名札・制服、背景などで個人情報が分かってしまうことも。

〜気になること〜



【見知らぬ人からのDM】

SNSを通じて、見知らぬ人からDM(ダイレクトメール)が届くということがあります。言葉巧みに誘い出し、「お金を渡します。直接会いませんか?」というような内容のメッセージでした。

今回の件は、本人が会いに行くこともなく、先生に相談してくれたおかげで、警察にも届け出をすることができました。しかし、事件に発展しても不思議ではない事案でした。

【警察の方より】

- 見知らぬ人からのDMには返事をしない。
- 個人が特定できる写真や情報を出さない。
- 特定されにくいアカウントにする。

地域での過ごし方について

地域の方から、次のような電話をいただきました。



「地域の公園で、ゴミの後始末をしないまま帰る中学生がいます。小さな子も遊ぶ公園で、非常に迷惑です。」

「登下校時に、スマホを触っている生徒を目撃しました。」

「信号を無視する姿を目撃しました。」
皆さんは、このことについてどう思いますか。

遊びのつもり、ちょっとムラい

些細な言動が原因で、トラブルが起これるということがしばしばあります。人の容姿について心ない言動は、想像以上に相手を傷つけることになります。

それとは別に、人のものにいたずらをしたり、遊び半分で叩いたりするなどということがありました。これらの行為は、相手を深く傷つけることとなります。ただ、やっている本人は、『遊びのつもり』『ちょっとムラい...』と思っていたようです。

LEVEL UP



先日、トイレでのイタズラについてみなさんに伝え、調査をとりました。

トイレが詰まった件(2件のうち1件)、天井が汚れた件については、申し出がありました。勇気を出して言ってくれました。きっと今後の生活に活かしてくれると思います。

ただ、ペーパーホルダーの破損については、未だ詳細が分からないままです。ごく少数の人のために、トイレを利用する人が不便な思いをしているというところで、生徒会執行部の藤井大樹さん(副会長)、三木拓哉さん(2年総務)が修理をしてくれました。ありがとうございます。

学校を美しく使うと同時に、感謝の心を持って生活しましょう!

